

【応募要項】

ビヨンドトゥモロー

ジャパン未来リーダーズサミット 2025（参加費無料）

— 全国の高校生・大学生が考える、日本の未来、世界の未来 —

公益財団法人教育支援グローバル基金は、2025 年 10 月に、「ジャパン未来リーダーズサミット 2025」を開催します。本サミットは、日本全国から、広い視野を持ち、他者に想いを馳せることのできる共感力ある人材を輩出するという趣旨の下に開催されます。特に、社会経済的な事情など様々な理由で機会を得ることが難しい状況にある学生を対象とし、日常とは異なる気づきと発見を経て、より広い視野から自分の社会における役割を考える機会の提供を目的としています。

2泊3日のプログラムを通し、参加者たちはそれまでの人生の体験を共有し、また、様々な領域で活躍するリーダーたちによるアドバイスの下、社会に存在する課題について検証し、日本の未来について、世界の未来についてグループ毎に提言をまとめます。その提言は、最終日に、政治・行政・ビジネス・メディア・NGOなど各方面のリーダーたちの前で参加学生自らによって発表されます。また、対話形式のプログラムの中では、幅広い領域で活躍する第一人者の方々を招いて将来のビジョンについて考える機会も提供します。

また、大学等への進学者を対象とした奨学プログラム「ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2026」へ応募を考えている方は、ぜひ本サミットへの応募もご検討ください。かけがえのない仲間たちと出会い、将来に向けて視野を広げ、社会における自分の役割について考えるきっかけとして、サミットへの応募・参加をお待ちしております。

【主催】 公益財団法人教育支援グローバル基金

【実施場所・時期】

- 開催場所：東京都内（選考を通過した方には、後日詳細をお知らせします）
- 宿泊場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町 3-1）（予定）
- 時期：2025 年 10 月 11 日（土）～13 日（祝・月）
- 集合場所：10 月 11 日（土）午後 東京集合

※ 復路：10 月 13 日（祝・月）14 時～15 時頃東京解散予定。

（遠方からの参加者については、事前に飛行機／新幹線／特急／バス／船切符を送付します）

【費用】

- 無料（往復交通費・宿泊費・食費・活動に関わる費用を主催者が規程に基づき負担します。遠方からの参加者の交通費は、規程に基づき自宅最寄りの指定駅／空港／港～会場間の往復切符を支給します）

【プログラムスケジュール】 ※詳細は変更となる可能性があります。

- | | |
|----------------|---|
| 10 月 11 日（土） | 集合（東京）・オリエンテーション・グループ分け・アイスブレイキング・体験共有など |
| 10 月 12 日（日） | 各界第一人者との対話セッション・ディスカッション・提言プレゼンテーション作成・キャリアセッションなど |
| 10 月 13 日（祝・月） | 閉会式・提言発表会・フェアウェルランチなど・14 時～15 時頃東京駅解散予定
（引率なしで各自で帰宅） |

【募集対象者】

次頁に記載の「応募資格」を満たす応募者の中から、約 30 名を選考予定

【応募資格】 以下1～3の条件を満たす者。

1. プログラムに参加する時点で高等学校、高専またはそれに準ずる学校に在籍する者（4年制、5年制などの学校に通う方は、1年生～3年生が対象となります）。全日制・定時制・通信制の全てが対象となります。

2. 下記に該当すること。

一般選考（以下①～④のいずれか一つに当てはまること）

- ① 親が死亡。
- ② ひとり親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
- ③ 児童養護施設や里親家庭などの社会的養護のもとに暮らしている。
- ④ 生活保護受給世帯に暮らしている。

※①～④の条件について、応募時点で法的に満たしていることが必要となります。後日、証明するための公的書類を提出いただく可能性があり、条件を満たしていないと判断した場合には、応募・参加は認めません。

3. 10月11日～13日のプログラム全日程に参加できること。

【応募受付開始・締切】

受付開始：2025年7月21日（月）～締切：2025年9月15日（月・祝）（郵送必着またはGoogle formにて同日23:59まで）

【合格通知について】

2025年9月19日（金）より、合格者のみに発送いたします。合格者本人宛てに通知を送付します。

【応募書類について】

1. 提出書類

以下3点を期限までにご提出ください。

- (1) 応募用紙 (2) 課題作文 (3) 学校長からの推薦状

(3)が必須ですので、希望者は7月31日(木)までに奨学金担当(岡崎)まで相談に来てください。

各提出書類について

- (1) 応募用紙について…添付の用紙をコピーし、記入後郵送いただくか、グーグルフォームに直接ご入力ください。
- (2) 課題作文…2「課題作文について」参照
- (3) 学校長からの推薦状…形式は自由です。当財団のホームページにもご使用いただけるテンプレートをご用意しています。

2. 課題作文について

以下の設問①～④について、記入する際の条件や注意点をよく読み、記入してください。

設問①： ビヨンドトゥモローは、「逆境は優れたリーダーを創る」を理念とし、困難を経験した人こそ、人の心の痛みに想いを馳せ、社会をよりよい場にすべく行動できる人材になる資質を持っていると考えています。あなたのこれまでの人生の中で、どんな困難がありましたか。そして、その経験は、あなたにどのような影響を与えたと考えますか。（400字以内）

設問②： 現在の社会において、どんな課題を抱えた子どもたちがいますか。その子どもたちは、どんなことを必要としているのでしょうか。これまでの自分自身の体験を用いて説明してください。（400字以内）

設問③： 高校卒業後に希望している進路・分野、将来の夢について詳しく教えてください。（200字以内）

設問④： 現在、打ち込んでいる活動や、特技があれば教えてください。（200字以内）

<記入する際の条件・注意点>

- ・各設問に設定された文字数内で記入すること。
- ・（郵送の場合）全てのページに、氏名、学校名、ページ番号をフッター（ページの下）に記載すること。また、ホチキスどめ、クリップどめしないこと。

3. 提出方法

以下のアまたはイの方法を選び、締切までに応募してください。

ア	Google form を使用して提出（「応募者情報」、「課題作文」を直接入力、「学校長からの推薦状」は郵送、FAX、またはPDFデータをメールのいずれかで提出。） ・Google form：下記のURLもしくは、右記QRコードからアクセスしてください。 https://x.gd/5PDHq ・メール宛先：info@beyond-tomorrow.org ※メールで提出の場合、必ず応募者氏名をメール内に記載してください。 ・FAX 宛先：03-6745-9100	
イ	郵送 郵送の場合の送付先は、以下の通りです。（切り取って郵送先のラベルとして使用してください） ※郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。 ※応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は10日後に返送されます。 ※遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。	

キリトリ

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷1-12-13
渋谷郵便局留
公益財団法人教育支援グローバル基金
ビヨンドトゥモロージャパン未来リーダーズサミット2025 係行

※提出頂いた情報は、ビヨンドトゥモローから、ビヨンドトゥモローのプログラムの運営および各種の取り組みのご案内のために使用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、委託先に必要に応じて提供されることがあります。

例年、間違った住所への送付、締切後の到着、応募用紙の必要事項の記入漏れなどの理由により、受理できない事例が多数発生しています。必ず提出方法を確認の上、正しい方法で期日までに提出してください。受理されたかどうかの確認、受理できなかった理由についてのお問い合わせは一切受け付けておりません。

参加体験者のストーリー



鈴木さん（仮名） 北海道内大学教育学部

父のDVにより、両親が離婚。このような話を学校の友達にできず、一人で過ごしていた2018年高校1年生のころ、「ジャパン未来リーダーズサミット」に参加した。最初は一人、北海道からの参加で不安もあったが、参加を通して自分と向き合い、人生が大きく変わったと感じた。以後、ビヨンドトゥモローの大学生向け奨学生プログラム「ジャパン未来スカラーシップ・プログラム」およびインターンに参加。

最初は「東京に無料で行けるなら」という軽い気持ちで参加を考えていた一方で、「自分なんか行ってもいいのかな」という不安もあり、申し込む直前まで迷っていました。でも、あのとき一歩を踏み出して本当に良かったと、今は心から思っています。

私は、指定難病を抱える母と、父、妹の4人で暮らしていました。父の暴力により、母は離婚を決意し、私たちは母の実家に引っ越しました。病気の母と幼い妹を支えるため、「自分が家族を守らなければ」と気を張る毎日。しかしその責任感が重荷となり、「助けて」と叫びたくなるような日々が続いていました。

経済的にも精神的にも厳しい中、それでも「これから自分はどう生きていくのか」と問いながら前を向こうと努力していた高校1年生のある日、目に留まったのがジャパン未来リーダーズサミットのポスターでした。このサミットには、全国から選ばれたリーダーたちが集まります。逆境を乗り越えながら未来に向かって行動する仲間の姿に、私は強く心を動かされました。サミットで出会った仲間たちは、私の話に真剣に耳を傾け、共感してくれました。「自分の過去を話してもいいんだ」と思えたあの時間が、私の孤独や緊張を溶かしてくれました。

サミットでは、自分の経験をもとに「子供の安心・安全」や「自立支援」などの社会課題に向き合い、「今、自分にできること」を真剣に語り合います。その中で私は「自分の過去は誰かのための力に変えられる」と思えるようになり、社会が少し身近に感じられるようになりました。そして何より、あの場所では出会った仲間は私にとってかけがえのない存在です。同じように困難を経験したリーダーたちが未来のために行動する姿を見て、「私も誰かの力になりたい」と心から思いました。

ビヨンドトゥモローは、特別な誰かのための場ではありません。可能性を探し、一歩を踏み出したいと願うすべての“未来のリーダー”の背中をそっと押してくれる場所です。

是非あなたもその扉を叩いてみてください。きっと大きな一歩と成長のきっかけになるはずです。